

# モニタリング結果報告書

施設名 : 保土ヶ谷公園

指定管理者 : 財団法人 神奈川県公園協会

施設所管課 (事務所名) : 横浜川崎治水事務所

(平成21年度 下半期)

## 管理運営状況総括

### 1 月例報告書によるモニタリングの概況

報告月	受理日	確認通知日	備考 (確認事項等)
10月	11月11日	11月30日	
11月	12月10日	12月28日	
12月	1月12日	1月29日	
1月	2月10日	3月2日	
2月	3月10日	3月30日	
3月	4月12日	4月30日	

### 2 指定管理者の選定理由にある取組み等の実施状況

#### (1) 提案内容の達成度

A : 提案を上回る  B : 提案どおり  C : 提案を下回る

#### (2) 実施状況等

指定管理者の選定に際して、サービスの向上や利用促進の観点から提案された各取組み等について、提案内容の要旨とそれに対応する形で実績を記載する。

#### <提案内容の概要>

保土ヶ谷公園の整備方針や特徴、これまでの取り組みを踏まえ、総合的な管理運営方針を「スポーツと健康、みどりと人とのふれあいづくり」として、また、管理運営の3つのテーマを掲げて、一層の県民サービスの向上と経費の節減に努めた管理運営に取り組みます。

- スポーツとのふれあい、健康づくりの発信
  - ・誰もが気軽にスポーツとふれあい、健康づくりに取り組める環境をつくります。
- みどりを守り、育て、活かした公園の魅力づくり
  - ・みどりの特性を活かして、公園の魅力を創り出します。
- 県民に親しまれ、交流の場となる公園づくり
  - ・公園利用とコミュニケーションの促進に努めます。

#### <実施状況>

野球場・サッカー場を始めとしたスポーツ施設の適切な維持管理を実施し、特に高水準のグラウンド管理により、硬式野球場は高校野球神奈川予選、サッカー場はサッカー日本代表の練習などにも使用された。

その他、道路や住宅隣接地の除草や剪定、遊具の安全点検、噴水池の清掃など公園利用者や周辺住民への安全、安心に配慮した維持管理に努めた。

利用促進として数多くのイベントを実施、近隣自治会やボランティアとの協働イベント、保育園・小学校との環境イベント、スポーツ・健康促進イベント、公園の魅力アップイベント等を通じ公園利用の拡大・促進を行った。

公園資料展示館は、ウッドデッキのあるお洒落なカフェ ZAIM CAFÉ と白い壁にいろいろな展示が楽しめる GALLERY COEN となり新しい公園のスポットとなりました。GALLERY COEN では写真展、絵画展、コンサート等多様な催しを企画、実施し、地元の作家の作品なども展示され、公園の交流の場としても活用されている。

### 3 収支状況

(単位：千円)

	収入額				支出額	収支差額
	指定管理料	利用料金 (前年同月料金額)	その他収入 (前年同月料金額)			
年間予算額	246,000	149,500	40,500	56,000	246,000	0
上半期計 (a)	144,980	83,025	27,530	34,425	126,403	18,577
下半期計 (b)	103,972	66,475	16,390	21,107	120,833	△ 16,861
10月	13,601	4,423	3,699	5,479	19,236	△ 5,635
11月	19,685	10,773	4,028	4,884	14,641	5,044
12月	23,311	18,118	2,517	2,676	26,691	△ 3,380
1月	15,924	11,502	1,819	2,603	16,923	△ 999
2月	13,468	9,078	1,929	2,461	15,686	△ 2,218
3月	17,983	12,581	2,398	3,004	27,656	△ 9,673
合計 (a+b)	248,952	149,500	43,920	55,532	247,236	1,716

- 1 指定管理者の収入を記載する(県の収入である「使用料」は含まない)。  
 2 「その他収入」は、都市公園の駐車場収入、雑収入、寄付金収入など指定管理料と利用料金以外のすべての収入を記載する。

#### 収支状況に関する意見等

- ・半期計欄の収支差額が、収入額又は支出額のうち低い方の額の1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載する。
- ・また、収支差額に1割以上プラスが生じた主な理由が、人件費の削減である場合は、年度協定における人員配置計画と比較し、合理性が認められるか否かを記載する。
- ・年間予算額の収支が均衡していない場合は、その理由を記載する。

下半期については、テニスコートの改修、硬式野球場の外野芝生張替に伴い一時休場したため、下半期の収入は減じたが、通年では、利用料金収入の実績は、計画に対して108.4%と計画を上まわった。駐車場収入の実績は、計画に対して99.2%と計画を下まわった。収入計の実績は、計画に対して101.2%と2,951,500円計画を上まわった。支出計の実績は、当初計画に対して100.5%1,236,173円上まわった。収支差については1,715,327円となり、収入の実績が計画を上まわった結果であり、やむを得ないものと思われる。

#### (今期に行った資本的な収入及び支出の状況)

	内容	金額(千円)
収入の状況	特になし	
支出の状況		

- 収入の状況:定期預金の取り崩し、借入れによる収入があった場合等は、その旨を必ず記載する。  
 支出の状況:車両の購入、施設の増改築、また定期預金の積み立てを支出に含めた場合等は、その内容を必ず記載する。  
 積立等の状況:積立・借入れ等がある場合は、その内容(施設の増改築のための積立・借入れ、定期預金等)、当該期首及び期末の金額を必ず記載する。

#### 4 利用状況

	利用者数	前年同月利用者数	前年対比増減率
上半期計 (a)	406,280人	366,110人	11.0%
下半期計 (b)	225,198人	289,149人	△22.1%
10月	57,596人	58,963人	△2.3%
11月	47,373人	91,959人	△48.5%
12月	28,615人	30,977人	△7.6%
1月	22,355人	22,239人	0.5%
2月	39,046人	41,798人	△6.6%
3月	30,213人	43,213人	△30.1%
合計 (a+b)	631,478人	655,259人	△3.6%

#### 利用状況に関する意見等

〔 半期計欄の前年対比増減率が、1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載する。 〕

〔 11月の大幅な利用者数の減は、昨年高校野球秋の関東大会が開催されたことによるものであり、3月の大幅な利用者数の減は、天候不順によるものである。そのため、下半期は相対的に利用者数が減となっている。 〕

#### 5 苦情・要望等の状況 (施設受付分)

報告月	口頭		文書			合計
	対面	電話	手紙	メール	アンケート	
10月	1	1				2
11月	4	1				5
12月	1	3				4
1月	1	1				2
2月	2	2				4
3月		2				2

(施設所管課受付分)

報告月	口頭	文書	合計
10月			
11月			
12月		1	1
1月			
2月			
3月			

#### 6 特筆すべき苦情・要望等及び対応状況

〔 類似の苦情や要望が多く寄せられたもの、苦情や要望をもとに対応した取組みが利用者に評価されたもの、苦情や要望のうち対応したいと考えるが、諸般の事情により対応できないものなどを記載する。 〕

分野	概要	対応状況
施設・設備	・サッカー場のエアコンが汚い	フィルターを清掃し、ご理解いただいた
	・テニスコートの予約がなかなか取れない	事情を説明し納得してもらった
職員対応	・ ・	
事業内容	・プール休業の表現が悪い	説明をし理解を得た
	・	
その他	・高校野球の渋滞に対する苦情	事情を説明し、納得してもらった
	・犬のマナー (放し飼い)	看板の設置

## 7 事故や不祥事等の発生状況

利用者や職員が死傷した場合、業務の実施において法令違反等による指導や処分を受けた場合及び個人情報や公金の管理等において不適切な取扱い等があった場合は、その概要と対応状況を記載する。なお、利用者の死亡事故や個人情報の流出等、重大な事故や不祥事が発生した場合は、行政システム改革推進課に任意の様式により速やかに報告書を提出する。

発生日	概要・対応状況等
月 日	特になし
月 日	
月 日	

## 8 随時モニタリングの実施状況

事故や不祥事の発生等に伴い、施設所管課が随時モニタリングを実施した場合は、調査内容や結果を記載する。

実施日	対応者等	経緯・調査内容	調査結果
月 日		特になし	
月 日			

## 9 下半期の所見等

1～8の各項目の状況等を踏まえ、指定管理業務をより効果的・効率的に推進する観点から、反省点や改善策等を記載する。

指定管理者	施設の老朽化が進み、改修要望が多く寄せられていたテニスコートの改修に伴い9面全て及び、硬式野球場の外野芝生張替に伴い一時休場した。収入減に対して方策の検討が必要である。また、利用促進の一環として、ボランティアとの協働イベント等公園の魅力アップイベント等を通じ公園利用の拡大・促進を図った。
施設所管課	H21年度の光熱水費の実績が、募集要項で提示した額の約1.4倍に膨れあがっており、公園維持管理業務に影響を及ぼしている。考えられるのは、水道管の老朽化に伴う漏水ではないかと思われるが、漏水箇所を特定することは困難であり、古い管を順次取り替えていくより方法がないとのことであり、今後の対応を指定管理者と検討中である。